

令和6年2月1日



村雨こども園
愛分園・なぎさ分園

暦の上では春ですが、寒さが和らいだり厳しくなったりと気温の変化があり、子ども達の健康管理に留意しながら過ごす日々が続いています。

地域ではインフルエンザの感染者数が増えているようです。感染症予防や対応にも配慮していきたいと思います。

年明けの1月1日「令和6年能登半島地震」が発生し1か月余りが経過しようとしています。雨や雪が降り続く中で、一歩ずつ日常を取り戻すための活動が続いている報道を見聞きし、避難生活の長期化に心が痛みます。

毎月の避難訓練を1月は、17日（阪神淡路大震災）に行います。丈夫で安全な場所を探し、シェークアウト訓練（身を低く・頭を守り・動かない）を身につけ、当時の阪神淡路大震災のお話を聞く中で「能登半島地震」の現状にも子ども達はとても関心が高く、今年の1月17日の避難訓練では、身近に感じ取りより一層の学びとなりました。

また、「令和6年能登半島地震義援金」をして頂きありがとうございました。お子さんと一緒に義援金袋を持参される姿もあり、ご家族皆さんの思いにとっても感動しております。早速、職員の義援金と一緒に1月26日に「神戸市私立保育園連盟」へ送金致しました。被災地の復興へしっかりと繋がるように連盟を通しお届け致します。心から御礼申し上げます。

もうすぐ生活発表会の行事を迎えます。2歳児から5歳児は、劇遊びをクラスで作り上げながら日々成長していく様子に頼もしさを感じます。大きく成長した子ども達の様子を楽しみにしてお越し下さい。

また、卒園、進級までのまとめの2か月間となりました。子ども達が、園で元気にいっぱい遊び、生活し心に残る思い出をつくりながら皆で楽しく過ごしていきたいと思います。





- 2日(金) 豆まき
ランチデー(巻き寿司)
- 6日(火) 生活発表会(3・4歳児)
- 7日(水) 生活発表会(2・5歳児)
- 13日(火) 誕生日会
- 17日(土) 避難訓練
- 19日(月) 英語で遊ぼう
- 19日(月)～22日(木) 発育測定
- 21日(水) 山登り(4・5歳児)
- 26日(月) 英語で遊ぼう



3月30日(土)は、新年度準備(保育環境整備、引継ぎ、書類等)のため、家庭保育のご協力にご理解頂きますようお願いいたします。
ご都合のつかないご家庭は、ご相談下さい。



らっこ組

自分で出来ることが少しずつ増えてきて、日々成長を感じています。先生が「ここだよ」と場所を教えると少しずつ自分で帽子や靴下を取ったり、靴箱に入れたりすることができるようになってきました。またお部屋では、自分でズボンを脱いだり、履きやすいようにズボンを置く足を入れ履こうとしたりする姿が見られ、出来るととても嬉しそうにしています。

自分でやってみようとする気持ちを大切にしながら、一緒にいろんなことを経験していきたいと思います。



かめ組



「まんま」「イヤイヤ」等の言葉が増えてきました。友だちに興味を示し、友だちがしている遊びを真似して遊びを楽しむようになりました。1月の最初の製作では、辰年にちなんで龍を作りました。手で絵の具をペタペタして色を混ぜ、絵の具の感触を楽しみました。出来上がった龍をビニール袋に貼り戸外で風揚げを楽しみました。

寒い時期ですが、体を十分に動かして元気に過ごしたいと思います。

ぺんぎん組

友だちと関わって遊ぶことが増えてきました。園庭では、友だちと追いかけてこやアイスやカレーを作って砂遊びをして「おいしいね」や「いらっしゃいませ」と言いながらごっこ遊びを楽しんでいます。友だちと遊ぶ中で、「貸して」「ありがとう」「ごめんね」など言葉で伝えられることも増えてきました。室内では、ピアノで“さんぽ”を弾くと「繋ごう!」と友だちに伝え、手を繋いで一緒に歩くこともできます。

戸外でも、友だちと一緒に手を繋いで散歩も楽しんでいます。



かに組

ビニール袋にシールを貼って凧を作りました。戸外で作った凧を持って走ると、ビニールに風が入り、凧が揚がるのが嬉しく何度も走って楽しんでいました。コマ遊びでは、紙皿を使ったコマを持って回し、上手に回ると嬉しそうに笑って楽しんでいました。



身のまわりのことでは手拭きタオルを使い始め、先生と一緒にタオルを掛けたり、自分で拭こうとしています。自分のタオルが嬉しくて、タオルの柄の話をしてくれます。

身のまわりのことを先生と一緒に楽しみながらしていきたいと思います。また、滑り台や巧技台を使ってサーキット遊びも体を動かして楽しみたいと思います。

あしか・あざらし組

衣服の着脱を頑張っています。衣服が裏返しになる事がありますが、ズボンや服に腕を通し、自分でズボンを履いたり服を着ることができるようになってきました。また、ハンガーに上着を掛けられるようになり、床に上着を広げ、袖にハンガーを通し、自分でハンガーラックに掛けに行っています。戸外では、かくれんぼなどの簡単なルールのある遊びを楽しみ、見つける役と隠れる役に分かれて「もういいかい?」「まだだよ」など言葉のやりとりをしながら元気に遊んでいます。

これからもたくさん体を動かし、寒さに負けず元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



ばんどういるか組

表現遊びをすることを伝えると大喜びです。最近では、横ギャロップ、前蹴りなど新しい動きにも挑戦しています。前から練習していたスキップができるようになってきて、「お誕生日スキップしたい!」「スキップじゃんけんしよ!」と楽しんで遊んでいます。劇遊びでも大きな声で台詞を言おうとしたり、自分なりの表現を楽しんだりしてお家の方に見てもらえる日を楽しみにしています。



来月は、フープや縄などの用具を使って体を動かして、楽しく過ごしていきたいと思います。

しろいるか組

絵本が大好きで、長いお話も最後まで聞けるようになりました。お話を振り返り、絵本の台詞を覚えて子どもたち同士でやり取りをしたり、登場人物になりきって体を動かして表現したりすることを楽しんでいます。「おおかみって大きな声だよね?」「ここはかわいくスキップしたいな」と子どもたちが絵本の世界から感じた気持ちや言葉を組み合わせ、自然と劇遊びへと発展していきました。保護者の方に見て頂くことをとても楽しみにしながら劇遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



くじら組

園庭では、はご板やこま回し等の伝承遊びを楽しんだり、サッカーやどろけいをして元気いっぱい体を動かしています。室内では絵本の登場人物になりきって劇遊びを楽しんでいます。イメージを膨らませながら体で表現したり、一人で台詞を言うことにも挑戦し、大きな声で言えるようになってきました。また、友だちと一緒に劇遊びで使う道具を段ボールや画用紙、絵の具など様々な素材や用具を使って作っています。

これからも、友だちと一緒に体をのびのびと動かして元気に過ごし、一つのことに取り組む楽しさを感じられるようにしていきます。



かもめ1組

生活や遊びの中で困っている友だちに気づいて「どうしたの?」と声をかけたり、助け合って友だちの思いを受け止めようとしています。劇遊びの中でも「今は悲しい気持ちだと思う」や「嬉しい気持ちだと思う」と登場人物の気持ちを考えて、役になりきったり、台詞や動きを考えながらお話遊びを進めています。

また、「こんな道具を作ったらどうかな?」劇遊びの中で使うものを友だちと相談したり、工夫しながら作ることを楽しんでいます。

子どもたち一人一人の思いや考えを大切にしながら、劇遊びや製作遊びをしていきたいと思ひます。





かもめ2組

体や言葉で登場人物を表現することを楽しみにしながら劇遊びをしています。クラスみんなで登場人物について考え、「王様は一番強いから、腕を組んで歩く?」「兵隊の歩き方はこれがいいんじゃない?」などイメージを膨らませ、共有しながら取り組んでいます。劇遊びに必要な道具作りでは、絵本を見ながら必要なものを考え、作り方やデザインの意見を出し合い、友だちと協力して役割分担をしながら製作しています。

かもめ組で過ごす日々が少なくなってきましたが、友だちとの関わりを楽しみながらのびのびと過ごせるようにしていきたいと思っています。